

平成 29 年度

京丹後市公営企業会計決算審査意見書

京丹後市水道事業会計

京丹後市病院事業会計

京丹後市監査委員

0 監 査 第 6 3 号
平成30年8月17日

京丹後市長 三 崎 政 直 様

京丹後市監査委員 東 幹 夫

京丹後市監査委員 藤 田 太

平成29年度京丹後市公営企業会計決算の審査意見について

地方公営企業法第30条第2項の規定により、審査に付された平成29年度京丹後市水道事業会計及び京丹後市病院事業会計の決算について審査したので、別紙のとおり意見書を提出します。

目 次

第1	審査の概要	1
1	審査の対象	1
2	審査の期間	1
3	審査の方法	1
第2	審査の結果	1
1	水道事業	2
(1)	事業の概況	2
(2)	予算執行状況（税込）	2
ア	収益的収入及び支出	2
イ	資本的収入及び支出	3
(3)	経営成績（税抜）	4
(4)	財政状態（税抜）	5
(5)	むすび	7
2	病院事業	8
(1)	事業の概況	8
ア	入院患者の状況	8
イ	外来患者の状況	8
ウ	訪問看護事業の状況	9
エ	通所リハビリテーション事業の状況	9
(2)	予算執行状況（税込）	9
ア	収益的収入及び支出	9
イ	資本的収入及び支出	10
(3)	経営成績（税抜）	12
(4)	財政状態（税抜）	13
(5)	むすび	15
	決算審査資料	17

第1 審査の概要

1 審査の対象

平成29年度京丹後市水道事業会計決算
平成29年度京丹後市病院事業会計決算
上記各会計決算附属書類

2 審査の期間

平成30年6月29日から平成30年8月17日

3 審査の方法

審査に当たっては、市長から提出された各事業会計の決算書及び附属書類が、地方公営企業法及び関係法令に準拠して作成され、計数が正確であるか、各事業の経営成績及び財政状態が適正に表示されているかを確認するため、関係諸帳簿と照合したほか、関係職員から説明を聴取して実施した。

第2 審査の結果

審査に付された各事業会計決算書及び附属書類は、地方公営企業法及び関係法令に準拠して作成されており、これらに記載された計数は正確で、経営成績及び財政状態を適正に表示していると認められた。また、予算の執行及び関連する事務の処理は、適正に行われているものと認められた。

審査の結果の詳細は、以下のとおりである。

なお、文中及び表中の数値は、四捨五入を基本として（収入率及び執行率は、小数点第2位を切捨て）表示しているため、合計等の数値が一致しない場合がある。

1 水道事業

(1) 事業の概況

事業の概要は、別表1のとおりである。

給水件数は13,532件で、前年度に比べて72件増加しているが、給水人口は322人減少して29,679人となっている。

年間総配水量は4,280,458 m³で、前年度に比べて97,775 m³の増加となっており、年間総有収水量も3,332,740 m³と284,443 m³の増加となっている。平成28年度は毎月検針を隔月検針に変更したことに伴い、年間総有収水量は11か月分であったが、平成29年度は例年どおり12か月分である。

有効率は79.72%、有収率は77.86%で、前年度に比べ有効率は4.94ポイント、有収率は4.98ポイント上がっている。

給水人口が減少傾向にあることに加え、社会経済情勢や生活様式の変化に伴う市民の節水意識の向上などによる水需要の変動については、引き続き注視していかねばならない。

管路の状況は、次のとおりである。

(単位：km、%)

区 分	平成29年度	平成28年度	平成27年度
管路総延長	361.6	359.4	357.1
石綿管総延長	6.9	7.2	7.5
石綿管布設率	1.9	2.0	2.1

管路総延長361.6kmのうち、石綿管が6.9km(1.9%)で0.3kmの改善が図られているが、有収率の向上を図る上からも、引き続き老朽管の布設替等が必要である。

(2) 予算執行状況(税込)

ア 収益的収入及び支出

収益的収入の予算執行状況は、次のとおりである。

(別表2、決算書P1, P2参照)

(単位：千円、%)

区 分	予算額	決算額	増減額	収入率
水道事業収益	698,283	716,946	18,663	102.6
営業収益	646,654	674,493	27,839	104.3
営業外収益	51,629	42,453	△9,176	82.2

収益的収入である水道事業収益は、予算額6億9,828万3千円に対して決算額7億1,694万6千円で、収入率は102.6%となっている。これは予算額を、給水収益

が2,712万1千円、雑収益が107万円上回ったことなどによるものである。

収益的支出の予算執行状況は、次のとおりである。

(別表2、決算書P1,P2参照)

(単位:千円、%)

区 分	予算額	決算額	不用額	執行率
水道事業費用	757,791	740,058	17,733	97.6
営業費用	673,522	657,995	15,527	97.6
営業外費用	83,769	82,063	1,706	97.9
特別損失	0	0	0	—
予備費	500	0	500	0.0

収益的支出である水道事業費用は、予算額7億5,779万1千円に対して決算額7億4,005万8千円で、執行率は97.6%である。不用額の主なものは、営業費用で原水及び浄水費747万6千円、資産減耗費611万9千円、営業外費用で支払利息及び企業債取扱諸費126万9千円となっている。

イ 資本的収入及び支出

資本的収入の予算執行状況は、次のとおりである。

(別表3、決算書P3,P4参照)

(単位:千円、%)

区 分	予算額	決算額	増減額	収入率
資本的収入	512,346	21,488	△490,858	4.1
加入金	5,847	11,189	5,342	191.3
企業債	262,000	2,900	△259,100	1.1
補助金	4,499	4,499	0	100.0
出資金	240,000	2,900	△237,100	1.2

資本的収入は、予算額5億1,234万6千円に対して決算額2,148万8千円で、収入率は4.1%となっている。これは、予算額に対して加入金が534万2千円上回った一方で、企業債が2億5,910万円、一般会計出資金が2億3,710万円下回ったことによるものである。

資本的支出の予算執行状況は、次のとおりである。

(別表3、決算書P3,P4参照)

(単位:千円、%)

区 分	予算額	決算額	翌年度繰越額	不用額	執行率
資本的支出	816,169	295,262	496,168	24,739	36.1
建設改良費	663,779	142,873	496,168	24,738	21.5
企業債償還金	152,390	152,389	0	1	99.9

資本的支出は、予算額8億1,616万9千円に対して決算額2億9,526万2千円で、4億9,616万8千円を翌年度に繰り越し、執行率は36.1%となった。主な不用額は、施設改良事業費2,004万4千円となっている。

主な施設整備の状況は、次のとおりである。

(決算書P17参照)

(単位：千円)

区 分	内 容	金 額
建設改良 (500万円 以上)	平成28年度 市道大谷線(赤坂地区)配水管布設替工事	20,947
	長岡地区管渠布設工事その23(水道単独分)	11,422
	長岡地区管渠布設工事その24(水道単独分)	8,601
	網野地区管渠布設工事その41(水道単独分)	26,433
	長岡地区管渠布設工事その26(水道単独分)	19,830
	長岡地区管渠布設工事その28(水道単独分)	7,471
	善王寺地区管渠布設工事その15(水道単独分)	7,809
	網野地区管渠布設工事その42(水道単独分)	7,492

安全で安心な水道水の安定供給を図るために、中野浄水場更新工事、下水道工事に併せて老朽管の布設替工事などが計画的に実施されている。中野浄水場更新工事は通次繰越となっているが、次年度以降についても、将来を見通した的確な財務分析による計画的かつ効率的な事業推進を期待するものである。

なお、資本的収入額が資本的支出額に不足する額2億7,377万4千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額975万5千円、過年度分損益勘定留保資金2億6,401万9千円で補てんしている。(別表3-(3)参照)

(3) 経営成績(税抜)

損益計算書による経営成績は、次のとおりである。

(別表4参照)

(単位：千円、%)

区 分	平成29年度	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
総 収 益 (A)	667,378	619,444	675,657	618,910	585,289
総 費 用 (B)	701,377	704,331	724,583	738,934	674,100
純 損 益	△33,999	△84,887	△48,926	△120,024	△88,811
比 率 (A)/(B)	95.2	87.9	93.2	83.8	86.8

総収益6億6,737万8千円に対して総費用は7億137万7千円で、差し引き3,399万9千円の純損失となっている。この結果、前年度繰越利益剰余金3億2,236万8千円と差し引きし、当年度未処分利益剰余金は2億8,836万9千円と減少した。(別表9

参照)

総収益は、営業外収益の長期前受金戻入が 619 万 1 千円減少しているが、営業収益の給水収益(水道使用料)が 5,437 万円増加したことなどにより、前年度に比べて 4,793 万 4 千円 (7.7%) の増加となった。

総費用は、営業費用の原水及び浄水費が 519 万 7 千円、総係費が 403 万 8 千円増加した一方で、配水及び給水費が 595 万 1 千円、資産減耗費が 558 万 2 千円減少したことなどにより、前年度に比べて 295 万 4 千円 (△0.4%) 減少した。

有収水量 1 m³当りの供給単価及び給水原価は、次のとおりである。

(別表 1 参照)

(単位:円)

区 分	平成 29 年度	平成 28 年度	平成 27 年度	平成 26 年度	平成 25 年度
供給単価 ①	184.76	184.17	184.41	172.15	171.88
給水原価 ②	198.84	216.33	204.09	201.47	199.94
利益 ①-②	△14.08	△32.16	△19.68	△29.32	△28.06

供給単価は前年度に比べて 59 銭高く、給水原価は 17 円 49 銭安くなっている。その結果、有収水量 1 m³当りの赤字額は前年度に比べて 18 円 8 銭減少し、14 円 8 銭となった。これは、平成 28 年度から隔月検針に変更したことによって 11 か月分であった給水収益が、平成 29 年度は例年どおり 12 か月分となったことが影響していると考えられる。また、給水人口の減少とともに、節水意識の向上、節水型家電製品の普及などによって水需要の増加が見込めないことや、施設整備等で減価償却費が膨らみ続ける傾向から、慢性的な赤字経営体質であることを示している。

また、総収支比率は、別表 5 のとおり 95.2%と 8 年連続の純損失となり、経常収支比率も 95.2%で 7 年連続の単年度赤字となった。

(4) 財政状態 (税抜)

貸借対照表による財政状態は、次のとおりである。

(別表 6~9 参照)

(単位:千円)

区 分	平成 29 年度	平成 28 年度	平成 27 年度	
資 産	固定資産	6,244,357	6,399,566	6,390,093
	流動資産	1,249,612	1,231,270	1,248,225
	計	7,493,969	7,630,836	7,638,318
負 債	固定負債	2,726,499	2,880,235	2,940,023
	流動負債	316,811	290,840	251,853
	繰延収益	839,032	817,035	811,229
	計	3,882,342	3,988,110	4,003,105

資本	資本金	2,797,802	2,794,902	2,702,502
	剰余金	813,825	847,824	932,711
	計	3,611,627	3,642,726	3,635,213
負債資本合計		7,493,969	7,630,836	7,638,318

資産の総額は74億9,396万9千円で、前年度に比べて1億3,686万7千円(△1.8%)減少している。固定資産の減少は、機械及び装置1億4,392万円の減によるもので、流動資産の増加は、未収金が4,570万2千円減少している一方で、現金預金が2,099万5千円、工事前払金が4,325万7千円増加したことによるものである。

流動資産である水道料金の未収金の状況は、次のとおりである。(別表10参照)
平成30年3月31日現在 (単位:千円、件)

区 分	平成29年度		平成28年度		平成27年度	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
未 収 金	26,372	102,959	26,292	96,951	27,529	99,630
不 納 欠 損	378	2,135	833	2,256	955	3,103
債権放棄	358	1,467	374	1,143	821	2,115
債権消滅等	20	668	459	1,113	134	988

未収金の総額は1億295万9千円で、前年度に比べて600万8千円(件数80件)増加している。未収金対策としては、給水停止や京丹後市債権の管理に関する条例に基づき、債権放棄358件、146万7千円と債権消滅等20件、66万8千円の不納欠損を処理した。

負債の総額は38億8,234万2千円で、前年度に比べて1億576万8千円減少している。固定負債の減少は、企業債1億5,373万6千円の減によるものであり、流動負債の増加は、未払金が5,000万8千円減少したものの、一時借入金3,590万円、前受金3,590万円増加したことによるものである。

資本の総額は36億1,162万7千円で、前年度に比べて3,109万9千円(△0.9%)減少している。資本金の減少は、自己資本金が290万円増加(別表8)したものの、利益剰余金が3,399万9千円減少(別表9)したことによるものである。

企業債の状況は、次のとおりである。

(決算書P20, P27参照)

(単位:千円)

平成28年度末 残高	平成29年度		平成29年度末 残高	平成29年度 支払利息
	発行額	償還額		
3,007,180	38,800	152,389	2,893,591	58,612

企業債残高は28億9,359万1千円で、前年度に比べて1億1,358万9千円(△3.8%)減少している。企業債利息は5,861万2千円で、営業収益(税抜)6億2,509万7千円に占める割合は9.4%と、前年度に比べて1.4ポイント減少している。(別表4参照)

(5) むすび

平成29年度の水道事業会計の経営成績は、事業収益6億6,737万8千円に対して事業費用は7億137万7千円、差し引き△3,399万9千円で、8年連続の当年度純損失となっている。また、特別損失を除いた経常収支については7年連続の赤字となっており、事業の経営は引き続き厳しい状況である。

収益面では、少子高齢化及び人口減少社会の進行による給水人口の減少、節水型家電製品の普及、節水意識の向上などによって水需要の増加が見込めない状況にあり、収益の安定した確保が懸念される。費用面では、基幹施設である中野浄水場の更新整備事業や老朽管の布設替工事など、多額の設備投資が必要であり、経営状況はますます厳しいものとなることが予測される。平成31年度に予定されている簡易水道事業との経営統合によって、効率的な事業運営と管理体制の構築を図り、災害対策や緊急時の危機管理等の強化といった点にも留意して、将来にわたり水道事業の健全な運営が確保できるよう、原価計算に基づく料金体系の見直しや維持管理経費等の更なる削減を図るなど一層の努力が望まれる。

水道料金については、平成29年度末の未収金の額は1億295万9千円と前年度より600万8千円の増(平成30年5月末現在は4,583万2千円で前年度より203万5千円の減)となっている。未収金対策として、給水停止の実施や徴収の見込めない不良債権について京丹後市債権の管理に関する条例に基づき不納欠損を処理するなど、滞納整理の努力が見られるが、依然として多額の未収金を抱えている。利用者の負担の公平性の確保と経営の健全化を推し進める観点からも適正な債権の管理は極めて重要であり、法的措置を含めた債権確保の検討や給水停止等の措置を行うなど、引き続き積極的な対応を求めるものである。また、新たな未納者の発生を防ぐため初期の徴収体制を強化するなど、収納率向上のための対策を講じることが必要である。

水道事業は、市民生活や経済活動に不可欠なものである。近年多発する自然災害などへの対応は重要な課題であり、緊急事態にも迅速に対応可能な体制づくりに取り組むとともに、経営基盤の確立や効率的かつ合理的な運営に一層努められ、より安全で良質な水道水が安定的に供給されるよう期待するものである。

2 病院事業

(1) 事業の概況

事業の概要は、別表 11 のとおりである。

一般病床と療養病床を合わせた入院患者数は、弥栄病院で延 59,119 人（1 日平均 162.0 人）、久美浜病院で延 54,375 人（同 149.0 人）となり、前年度に比べて弥栄病院が 828 人（同 2.3 人）、久美浜病院が 140 人（同 0.4 人）の増加となった。

外来患者数は、弥栄病院で延 98,101 人（1 日平均 403.7 人）、久美浜病院で延 74,864 人（同 306.8 人）となり、前年度に比べて弥栄病院は 2,415 人（同△9.9 人）、久美浜病院は 1,538 人（同△7.6 人）の減少となった。

病床利用率は、弥栄病院は、前年度に比べて 1.1 ポイント上げ 81.0%に、久美浜病院は 0.2 ポイント上げ 87.6%の結果となった。

ア 入院患者の状況

入院患者の状況は、別表 12、別表 15 及び別表 16 のとおりである。

一般病床においては、弥栄病院では内科、人工透析で患者数が増加となったが、整形外科、産婦人科、眼科で減少となり、延患者数は 44,271 人と、前年度より 687 人の増となった。また、久美浜病院では外科、眼科、歯科・歯科口腔外科で患者数が増加となったが、内科、整形外科、小児科、泌尿器科で減少となり、延患者数は 35,057 人で、前年度より 583 人の増となった。

療養病床においては、弥栄病院では延患者数が 14,848 人で前年度より 141 人の増、久美浜病院では 19,318 人と前年度より 443 人の減となった。

施設の利用状況を表す病床利用率は、別表 18 のとおりである。

弥栄病院の一般病床の利用率は 80.2%で、前年度より 1.6 ポイントの増となり、療養病床では 83.5%で 0.4 ポイントの減となった。久美浜病院の一般病床の利用率は 87.3%で、前年度より 1.4 ポイント増のとなり、療養病床では 88.2%と 2.0 ポイントの減となった。

イ 外来患者の状況

外来患者の状況は、別表 12 及び別表 17 のとおりである。

弥栄病院では、内科、小児科、総合診療科、精神科などで患者数が増加となったが、外科、整形外科、産婦人科、人工透析などで減少となり、延患者数は 98,101 人と、前年度より 2,415 人の減となった。

久美浜病院では、外科、眼科、泌尿器科などで患者数が増加したが、内科、小児科、皮膚科などで減少となり、延患者数は 74,864 人と、前年度より 1,538 人の減となった。

なお、開院日は、弥栄病院が前年度と同じく 243 日、久美浜病院が前年度より 1

日多い244日であった。

ウ 訪問看護事業の状況

訪問看護事業の状況は、別表13のとおりである。

弥栄病院では、訪問実人数は2,619人で前年度より298人の増、訪問延人数は10,524人で前年度より904人の増と、共に大幅な増加となった。久美浜病院では、訪問実人数は1,027人で前年度より154人の増、訪問延人数は4,874人と前年度より483人の増となった。

高齢化や核家族化が進行する中、訪問患者数は年々増加している。在宅医療の充実や生活の安定のために大切な事業であるので、今後も地域の実状に即した運営を望むものである。

エ 通所リハビリテーション事業の状況

通所リハビリテーション事業の状況は、別表14のとおりである。

平成19年度から久美浜病院で実施されている事業であり、通所実人数は631人で前年度より1人の増となったが、通所延人数は4,107人と51人の減となった。

(2) 予算執行状況（税込）

ア 収益的収入及び支出

収益的収入の予算執行状況は、次のとおりである。

（決算書P1, P2及び別表21参照）

（単位：千円、%）

区 分	予算額	決算額	増減額	収入率
弥栄病院事業収益	4,542,826	4,187,022	△355,804	92.1
医業収益	3,912,270	3,538,162	△374,108	90.4
医業外収益	518,098	534,686	16,588	103.2
訪問看護事業収益	95,203	96,917	1,714	101.8
特別利益	17,255	17,257	2	100.0
久美浜病院事業収益	2,897,513	2,641,090	△256,423	91.1
医業収益	2,356,951	2,088,973	△267,978	88.6
医業外収益	415,954	423,635	7,681	101.8
訪問看護事業収益	40,526	44,627	4,101	110.1
通所リハビリテーション事業収益	42,110	41,882	△228	99.4
特別利益	41,972	41,973	1	100.0
合 計	7,440,339	6,828,112	△612,227	91.7

収益的収入である病院事業収益は、予算額 74 億 4,033 万 9 千円に対して決算額 68 億 2,811 万 2 千円で、収入率は 91.7%となっている。

医業収益では、入院収入が両病院ともに前年度と比較して増加しており、両病院を合計した増収額は前年度に比べ 2 億 6,128 万 1 千円（弥栄病院 2 億 3,654 万 8 千円、久美浜病院 2,473 万 3 千円の増）であった。

訪問看護事業収益でも、両病院ともに前年度と比較して増加しており、両病院で 1,174 万円（弥栄病院 569 万 8 千円、久美浜病院 604 万 2 千円の増）の増収となった。

収益的支出の予算執行状況は、次のとおりである。

（決算書 P3, P4 及び別表 21 参照）

（単位：千円、%）

区 分	予算額	決算額	不用額	執行率
弥栄病院事業費用	4,542,826	4,261,035	281,791	93.7
医業費用	4,298,087	4,136,284	161,803	96.2
医業外費用	61,519	39,322	22,197	63.9
訪問看護事業費用	88,404	85,429	2,975	96.6
予備費	94,816	0	94,816	0.0
久美浜病院事業費用	2,897,513	2,733,248	164,265	94.3
医業費用	2,679,215	2,601,966	77,249	97.1
医業外費用	56,048	54,647	1,401	97.5
訪問看護事業費用	46,824	44,717	2,107	95.5
通所リハビリテーション事業費用	32,498	31,918	580	98.2
予備費	82,928	0	82,928	0.0
合 計	7,440,339	6,994,283	446,056	94.0

収益的支出である病院事業費用は、予算額 74 億 4,033 万 9 千円に対して決算額 69 億 9,428 万 3 千円で、執行率は 94.0%となっている。不用額は総額 4 億 4,605 万 6 千円で、その大半は、医業費用における材料費及び経費である。

イ 資本的収入及び支出

資本的収入の予算執行状況は、次のとおりである。

（決算書 P5, P6 及び別表 22 参照）

（単位：千円、%）

区 分	予算額	決算額	増減額	収入率
弥栄病院資本的収入	3,968,101	3,055,101	△913,000	76.9
企業債	3,800,400	2,886,500	△913,900	75.9
他会計負担金	123,501	123,501	0	100.0

補助金	44,200	44,200	0	100.0
長期貸付金返還金	0	900	900	—
久美浜病院資本的収入	302,498	303,398	900	100.2
企業債	107,200	107,200	0	100.0
他会計負担金	150,077	150,077	0	100.0
補助金	45,221	45,221	0	100.0
長期貸付金返還金	0	900	900	—
合 計	4,270,599	3,358,499	△912,100	78.6

資本的収入は、予算額 42 億 7,059 万 9 千円に対して決算額 33 億 5,849 万 9 千円で、収入率は 78.6%となっている。

資本的支出の予算執行状況は、次のとおりである。

(決算書 P7, P8 及び別表 22 参照)

(単位：千円、%)

区 分	予算額	決算額	翌年度繰越額	不用額	執行率
弥栄病院資本的支出	4,072,771	3,157,642	902,501	12,628	77.5
建設改良費	3,855,003	2,940,025	902,501	12,477	76.2
企業債償還金	210,568	210,567	0	1	99.9
長期貸付金	7,200	7,050	0	150	97.9
久美浜病院資本的支出	399,939	399,581	0	358	99.9
建設改良費	155,112	154,756	0	356	99.7
企業債償還金	237,627	237,625	0	2	99.9
長期貸付金	7,200	7,200	0	0	100.0
合 計	4,472,710	3,557,223	902,501	12,986	79.5

資本的支出は、予算額 44 億 7,271 万円に対して決算額 35 億 5,722 万 3 千円、翌年度繰越額は 9 億 250 万 1 千円で、執行率は 79.5%となっている。

主な施設設備の状況は、次のとおりである。

(決算書 P27～30, P45, P46 参照)

(単位：千円)

区 分	内 容	金 額
建設改良 (5百万円以上)	京丹後市立弥栄病院改築整備等工事	2,453,337
	京丹後市立弥栄病院改築整備等工事工事 監理業務	18,468
	弥栄病院電話交換機等設置及び配線等工 事	11,790

資産購入 (10百万円以上)	弥栄病院	電子カルテ用ノートブッククライアント	15,390
		電子カルテ用デスクトップクライアント	18,490
		特殊浴槽	11,448
		生化学自動分析装置	16,740
		移動型X線撮影装置	15,552
		電子カルテシステム	241,920
		院内LANネットワークシステム	14,764
	久美浜病院	腹腔鏡下内視鏡システム	11,556
		歯科電子カルテシステムサーバー	14,396
		オーダーリングシステム	34,344
		院内ネットワークシステム	23,209
		オーダーリングシステム端末	32,389
		内視鏡システム	11,880

前年度に引き続き多くの施設設備の整備を行っている。建設改良の費用として、総額24億9,359万4千円（弥栄病院24億8,996万7千円、久美浜病院362万7千円）、医療機器及び医療系システムについては5億5,149万6千円（弥栄病院4億131万4千円、久美浜病院1億5,018万2千円）を支出した。多様化する患者ニーズに応え、より高度で安全な医療を提供するための積極的な投資となっている。

(3) 経営成績（税抜）

損益計算書による経営成績は、次のとおりである。

（決算書P9, P10, P35, P36, P51, P52及び別表23参照）

（単位：千円、%）

区 分	平成29年度			平成28年度		
	計	弥栄病院	久美浜病院	計	弥栄病院	久美浜病院
総収益(A)	6,805,325	4,173,135	2,632,190	6,519,166	3,901,478	2,617,688
総費用(B)	6,986,887	4,260,812	2,726,075	6,480,763	3,890,695	2,590,068
純損益	△181,562	△87,677	△93,885	38,403	10,783	27,620
比率(A)/(B)	97.4	97.9	96.6	100.6	100.3	101.1

総収益68億532万5千円に対して総費用69億8,688万7千円で、差し引き1億8,156万2千円の純損失となっている。この結果、前年度繰越欠損金21億7,435万6千円を加え、当年度未処理欠損金（累積欠損金）は、23億5,591万8千円となっている。

病院別の状況については、弥栄病院の総収益は41億7,313万5千円、総費用は42億6,081万2千円で、差し引き8,767万7千円の純損失となり、当年度未処理欠損金は、7億155万9千円となっている。一方、医業収益は35億2,663万1千円で、前年度に比べて2億3,523万9千円（7.1%）増加、医業費用も40億1,067万8千円と、

前年度に比べて3億3,095万3千円(9.0%)増加し、医業損失は4億8,404万7千円で前年度と比べ9,571万4千円の増となり、悪化している。

次に、久美浜病院の総収益は26億3,219万円、総費用は27億2,607万5千円で、差し引き9,388万5千円の純損失となり、当年度未処理欠損金は16億5,435万9千円となっている。一方、医業収益は20億8,092万6千円で、前年度に比べて2,543万5千円(1.2%)の増加となった。医業費用も25億4,601万5千円と、前年度に比べて1億3,177万9千円(5.5%)増加しており、医業損失は4億6,508万9千円で前年度と比べ1億634万4千円の増となり、悪化している。

医業における経営状態を示す比率は、次のとおりである。

(別表20参照)

(単位：%)

区 分	平成29年度			平成28年度		
		弥栄病院	久美浜病院		弥栄病院	久美浜病院
経常収支比率	96.6	97.5	95.0	99.7	99.9	99.6
医業収益対医業費用比率	86.2	88.5	82.7	88.5	90.2	85.9

経常収支比率は、収益と費用を対比して経営活動の成果を示すものであり、比率が大きいほど良好であるが、前年度に比べて3.1ポイントの減(弥栄病院2.4ポイント、久美浜病院4.6ポイントの減)となった。

医業収益対医業費用比率は、医業費用に対する医業収益の比率を示すものであり、100%未満は医業収支が赤字であることになる。前年度に比べて2.3ポイントの減(弥栄病院1.7ポイント、久美浜病院3.2ポイントの減)となり、両病院の経営状態が共に悪化している結果となった。

(4) 財政状態(税抜)

貸借対照表による財政状態は、次のとおりである。

(別表24～27参照)

(単位：千円)

区 分	平成29年度			平成28年度			
		弥栄病院	久美浜病院		弥栄病院	久美浜病院	
資 産	固定資産	8,099,387	5,992,137	2,107,250	5,383,226	3,246,690	2,136,536
	流動資産	1,475,939	791,002	684,937	1,286,605	733,797	552,808
	計	9,575,326	6,783,139	2,792,187	6,669,831	3,980,487	2,689,344
負 債	固定負債	6,303,222	4,660,311	1,642,911	3,691,513	1,927,492	1,764,021
	流動負債	1,779,134	760,375	1,018,759	1,393,186	643,315	749,871
	繰延収益	1,035,699	533,048	502,651	960,699	499,798	460,901
	計	9,118,055	5,953,734	3,164,321	6,045,398	3,070,605	2,974,793

資本	資本金	496,753	427,953	68,800	496,753	427,953	68,800
	剰余金	△39,482	401,452	△440,934	127,680	481,929	△354,249
	計	457,271	829,405	△372,134	624,433	909,882	△285,449
負債資本合計		9,575,326	6,783,139	2,792,187	6,669,831	3,980,487	2,689,344

資産の総額は95億7,532万6千円で、前年度に比べて29億549万5千円(43.6%)増加している。

固定資産は、総額では27億1,616万1千円の増であったが、内訳として建物が1億3,976万7千円の減、器械及び備品が2億5,658万6千円の増、建設仮勘定が23億4,612万4千円の増となった。建設仮勘定については、弥栄病院改築整備等工事等による増加である。

流動資産である個人が窓口で支払うべき診療費の未収金の状況は、次のとおりである。

平成30年3月31日現在

(単位：千円)

区 分	平成29年度			平成28年度		
		弥栄病院	久美浜病院		弥栄病院	久美浜病院
未 収 金	59,604	39,475	20,129	58,882	40,001	18,881
不納欠損	752	738	14	1,700	1,306	394
債権放棄	752	738	14	1,700	1,306	394
債権消滅	0	0	0	0	0	0

未収金の総額は5,960万4千円で、前年度に比べて72万2千円(弥栄病院は52万6千円の減、久美浜病院は124万8千円の増)増加している。平成30年5月31日現在の未収金の総額は4,314万円で、前年度に比べて131万9千円(弥栄病院は153万円の減、久美浜病院は21万1千円の増)減少している。経営の健全化を推し進める観点からも、診療費の滞納整理については引き続き積極的な対応を求めるものである。

負債の総額は91億1,805万5千円で、前年度に比べて30億7,265万7千円(50.8%)増加している。固定負債の増加は、企業債25億7,450万4千円、リース債務3,720万5千円の増加によるものであり、流動負債の増加は、一時借入金3億4,000万円、未払金が1,118万3千円、引当金が2,089万5千円増加したことなどによるものである。

資本の総額は4億5,727万1千円で、前年度に比べて1億6,716万2千円(△26.8%)減少している。

企業債の状況は次のとおりである。

(決算書 P37, P53, P69, P70, P77, P78 参照)

(単位:千円)

区 分	平成 28 年度末	平成 29 年度		平成 29 年度末	平成 29 年度
	残高	発行額	償還額	残高	支払利息
弥栄病院	2,138,059	2,902,400	210,567	4,829,892	21,428
久美浜病院	2,001,647	124,600	237,625	1,888,622	40,062
合 計	4,139,706	3,027,000	448,192	6,718,514	61,490

企業債残高は、67億1,851万4千円で、前年度に比べて25億7,880万8千円(62.3%)増加している。施設整備及び医療器械購入のため、両病院で30億2,700万円を新たに借入れており、中でも弥栄病院の改築整備工事に係るものが償還額を大きく上回ったことが、残高増加の一因となっている。

病院別の状況については、弥栄病院では、企業債残高は48億2,989万2千円で、前年度に比べて26億9,183万3千円(125.9%)増加している。企業債利息は2,142万8千円で、医業収益35億2,663万1千円に占める割合は0.6%(前年度0.5%)と増加している。

次に、久美浜病院では、企業債残高は18億8,862万2千円で、前年度に比べて1億1,302万5千円(△5.6%)減少している。企業債利息は4,006万2千円で、医業収益20億8,092万6千円に占める割合は1.9%(前年度2.2%)と減少している。

(5) むすび

平成29年3月、「京丹後市立病院改革プラン【改訂版】」が策定され、平成29年度はその初年度として、地域医療を担う公立病院としての役割を果たすべく、経営の健全化に向け職員が一丸となり経営の効率化に取り組まれた。

両病院の医療体制について、弥栄病院では外科、久美浜病院では整形外科の常勤医師が不在の状況が続いており、救急患者の受入態勢が十分ではない状況である。常勤医師の不足を補完するべく、京都府立医科大学及び京都府立医科大学附属北部医療センターから医師の派遣を受けるなど、地域住民が安心できる医療体制の確保に努めたことは評価できる。しかしながら、安定した医療体制を維持するには依然として常勤医師が不足しており、引き続き多方面からの招へい活動に尽力されたい。

また、研修医を京都市内、神戸市内等の5病院から32人を受け入れ、将来の地域医療を担う人材の育成に取り組まれた結果、医療体制の補完や常勤医師の負担軽減につながったことについても評価する。

平成27年度から弥栄病院に設置されている京都府立医科大学との共同研究講座「長寿・地域疫学講座」では、平成29年8月から本格的な健診を実施し、市民100人が受診するなど順調に進捗している。調査結果等については、弘前大学のコホート研究との連携が予定されており、長寿者の多い京丹後市域における健康・長寿要因の解明

と、研究結果を生かした健康長寿施策の一層の充実が期待される。

経常収支については、2年連続の赤字決算となった。病院別に見ると、弥栄病院では、入院収入が増加した一方で、給与費、材料費が増加し赤字となり、久美浜病院では、入院収入が増加した一方で、外来収入の減少、給与費、経費が増加しており、赤字となった。両病院ともに医師体制が不十分な状況の中、入院収益が増加したことは評価できるが、収支の改善には、安定的に入院、外来収入を確保することが肝要であり、そのためには、患者のニーズに応えられるよう、常勤医師の拡充等によって医療体制を強化する必要がある。

個人が窓口で支払うべき診療費の未収金については、前年度に比べ増加している。弁護士法人への回収業務の委託やクレジットカードによる支払の導入に加え、電話及び文書による督促や訪問徴収を実施しているが、多額の未収金がある。今後も関係部局等と連携して未収金の回収と収納率の向上に努めるとともに、現年分の新たな未納者の発生を防ぐため、窓口での啓発や個別対応を実施するなど、負担の公平性の観点からも、適正な債権の管理に努められたい。

市の人口が年々減少し、また少子高齢化の一途をたどる中、市の財政については平成27年度から普通交付税などの合併特例措置の逡減が始まり、より厳しさが増す状況である。病院経営について、一般会計からの繰入額が縮減されることも視野に入れ、厳しい経営状況を踏まえ危機感をもって改善への取組を強化されるよう期待する。

市立診療所も含めた市全体の医療体制については、将来にわたって地域医療、救急医療、産科・小児科医療、在宅医療、リハビリ等、幅広く医療を提供し、公的医療施設に求められる役割が十二分に果たせるよう、経営改善への具体的な方策をもって持続可能な運営に努める必要がある。病院施設及び設備についても、長期的な展望に立って計画的に整備し、患者サービス及び医療の質の向上のため有益に活用されたい。また、合併前からの課題である病院用地の借地問題について、その借地は病院施設の地上権が設定されているものの、市有地にすべきであり、解決するよう努められたい。

今後も地域に密着した確かな医療等のサービスを提供し続けるために、病院事業の全職員が経営感覚を常に念頭に置きながら、持続的、安定的な経営基盤の強化に向けて改革に取り組まれることを強く望むものである。

水道事業会計 決算審査資料

別表 1	水道事業の概要	18
別表 2	収益的収支予算決算比較（税込）	19
別表 3	資本的収支予算決算比較（税込）	20
別表 4	損益計算書（税抜）	21
別表 5	経営の安定度に関する指標	22
別表 6	資産	23
別表 7	負債	23
別表 8	資本金	24
別表 9	剰余金	24
別表 10	未収金及び不納欠損額（税込）	25

病院事業会計 決算審査資料

別表 1 1	病院事業の概要	26
別表 1 2	入院患者・外来患者の状況	27
別表 1 3	訪問看護の状況	27
別表 1 4	通所リハビリテーションの状況	27
別表 1 5	診療科目別入院患者の状況（一般病床）	28
別表 1 6	診療科目別入院患者の状況（療養病床）	29
別表 1 7	診療科目別外来患者の状況	30
別表 1 8	病床利用率	31
別表 1 9	患者 1 人 1 日当たり診療収入	31
別表 2 0	収支比率	31
別表 2 1	収益的収支（税込）	32
別表 2 2	資本的収支（税込）	33
別表 2 3	損益計算書（税抜）	34
別表 2 4	資産	36
別表 2 5	負債	36
別表 2 6	資本金	37
別表 2 7	剰余金	37

(注) 表中の数値は、基本的に表示数値未満を四捨五入(収入率及び執行率は、小数点第2位を切捨て)しているため、合計と内訳の計が一致しない場合がある。

別表1 水道事業の概要

項目	年度	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	対前年比	
				増減(C) (A-B)	比率(C/B*100)
給水件数 (件)		13,532	13,460	72	0.5%
給水人口 (人)		29,679	30,001	△ 322	△ 1.1%
配水量					
年間総配水量 (m ³)		4,280,458	4,182,683	97,775	2.3%
一日最大配水量 (m ³)		15,381	14,273	1,108	7.8%
一日最小配水量 (m ³)		10,190	10,318	△ 128	△ 1.2%
一日平均配水量 (m ³)		11,727	11,459	268	2.3%
有収水量					
年間総有収水量 (m ³)		3,332,740	3,048,297	284,443	9.3%
有効率 (%)		79.72	74.78	4.94	6.6%
有収率 (%)		77.86	72.88	4.98	6.8%
供給単価 (円)		184円76銭	184円17銭	59銭	0.3%
給水原価 (円)		198円84銭	216円33銭	△17円49銭	△ 8.1%
資本費 (円)		104円83銭	113円27銭	△8円44銭	△7.5%
管路総延長 (km)		361.6	359.4	2.2	0.6%
石綿管総延長 (km)		6.9	7.2	△ 0.3	△ 4.2%
石綿管布設率 (%)		1.9	2.0	△ 0.1	△ 5.0%

- ・給水人口 定住人口による集計
- ・有効率 $\text{年間総有効水量} / \text{年間総配水量} \times 100$
浄水場から送られた水が途中で漏水することなく、一般世帯などで有効に使用された水量（漏水量を除いた水量）の割合を示す指標
- ・有効水量 有収水量＋無収水量（メーター不感知分、消火栓使用分、管洗浄分等）
- ・有収率 $\text{年間総有収水量} / \text{年間総配水量} \times 100$
浄水場から送られた水がどれだけ料金徴収の基礎となったかを示す指標。数値が高いほど施設効率が良いことを示し、低い場合は漏水、メーターの不感、公共用水、消防用水等いくつかの要因が考えられる。
- ・供給単価 $\text{給水収益} / \text{年間総有収水量}$
有収水量 1 m³あたりについて、どれだけの収益を得ているかを示す指標。
- ・給水原価 $(\text{経常費用} - \text{長期前受金戻入} - \text{受託工事費}) / \text{年間総有収水量}$
有収水量 1 m³作るために、どれだけの費用がかかっているかを示す指標。
- ・資本費 $(\text{支払利息} + \text{減価償却費} - \text{長期前受金戻入}) / \text{年間総有収水量}$

別表 2 水道事業収益の収支予算決算比較（税込）

(1) 収入

(単位：千円、%)

科目 \ 項目	予算額 ①	決算額 ②	増減額 ②-①	収入率 ②/①
水道事業収益	698,283	716,946	18,663	102.6
営業収益	646,654	674,493	27,839	104.3
給水収益	637,909	665,030	27,121	104.2
その他営業収益	8,745	9,463	718	108.2
営業外収益	51,629	42,453	△ 9,176	82.2
受取利息及び配当金	143	275	132	192.3
他会計補助金	1,065	1,064	△ 1	99.9
長期前受金戻入	39,080	38,703	△ 377	99.0
雑収益	1,341	2,411	1,070	179.7
消費税及び地方消費税還付金	10,000	0	△ 10,000	0.0

(2) 支出

(単位：千円、%)

科目 \ 項目	予算額 ①	決算額 ②	不用額 ①-②	執行率 ②/①
水道事業費用	757,791	740,058	17,733	97.6
営業費用	673,522	657,995	15,527	97.6
原水及び浄水費	202,777	195,301	7,476	96.3
配水及び給水費	64,488	64,251	237	99.6
業務費	27,850	27,653	197	99.2
総係費	38,414	37,451	963	97.4
減価償却費	329,993	329,458	535	99.8
資産減耗費	10,000	3,881	6,119	38.8
営業外費用	83,769	82,063	1,706	97.9
支払利息及び企業債取扱諸費	59,881	58,612	1,269	97.8
雑支出	500	64	436	12.8
消費税及び地方消費税	23,388	23,387	1	99.9
特別損失	0	0	0	—
過年度損益修正損	0	0	0	—
その他特別損失	0	0	0	—
予備費	500	0	500	0.0
予備費	500	0	500	0.0

別表3 水道事業資本の収支予算決算比較（税込）

(1) 収入

(単位：千円、%)

科目 \ 項目	予算額 ①	決算額 ②	増減額 ②-①	収入率 ②/①
資本の収入	512,346	Ⓐ 21,488	△ 490,858	4.1
加入金	5,847	11,189	5,342	191.3
加入金	5,847	11,189	5,342	191.3
企業債	262,000	2,900	△ 259,100	1.1
企業債	262,000	2,900	△ 259,100	1.1
補助金	4,499	4,499	0	100.0
一般会計補助金	4,499	4,499	0	100.0
出資金	240,000	2,900	△ 237,100	1.2
一般会計出資金	240,000	2,900	△ 237,100	1.2

(2) 支出

(単位：千円、%)

科目 \ 項目	予算額 ①	決算額 ②	翌年度繰越額③	不用額 ①-②-③	執行率 ②/①
資本の支出	816,169	Ⓑ 295,262	496,168	24,739	36.1
建設改良費	663,779	142,873	496,168	24,738	21.5
固定資産取得費	14,563	9,869	0	4,694	—
施設改良事業費	147,216	127,172	0	20,044	86.3
中野浄水場更新整備事業費	502,000	5,832	496,168	0	1.1
企業債償還金	152,390	152,389	0	1	99.9
企業債償還金	152,390	152,389	0	1	99.9

(3) 資本の収入額が資本の支出額に対して不足する額

(単位：千円)

項目	金額	備考
資本の収支差引額	Ⓐ-Ⓑ	
補填財源	273,774	
消費税及び地方消費税資本の収支調整額	9,755	
繰越工事資金	0	
過年度分損益勘定留保資金	264,019	
当年度分損益勘定留保資金	0	
利益剰余金	0	

別表 4 水道事業損益計算書（税抜）

（単位：千円、％）

年度 項目	平成29年度 ①	平成28年度 ②	対 前 年 比	
			金額③ (①-②)	比率(③/②*100)
水道事業収益 (A)	667,378	619,444	47,934	7.7
営業収益 (C)	625,097	570,346	54,751	9.6
給水収益	615,768	561,398	54,370	9.7
その他の営業収益	9,329	8,948	381	4.3
営業外収益	42,281	49,098	△ 6,817	△ 13.9
受取利息及び配当金	275	163	112	68.7
他会計補助金	1,064	1,258	△ 194	△ 15.4
長期前受金戻入	38,703	44,894	△ 6,191	△ 13.8
雑収益	2,239	2,783	△ 544	△ 19.5
水道事業費用 (B)	701,377	704,331	△ 2,954	△ 0.4
営業費用	642,702	642,573	129	0.1
原水及び浄水費	184,445	179,248	5,197	2.9
配水及び給水費	61,775	67,726	△ 5,951	△ 8.8
業務費	26,300	24,765	1,535	6.2
総係費	36,843	32,805	4,038	12.3
減価償却費	329,458	328,566	892	0.3
資産減耗費	3,881	9,463	△ 5,582	△ 59.0
その他営業費用	0	0	0	—
営業外費用	58,675	61,758	△ 3,083	△ 5.0
支払利息 (D)	58,612	61,616	△ 3,004	△ 4.9
雑支出	63	142	△ 79	△ 55.6
特別損失	0	0	0	—
過年度損益修正損	0	0	0	—
資産減耗費	0	0	0	—
その他特別損失	0	0	0	—
当年度純損益 (A)-(B)	△ 33,999	△ 84,887	50,888	△ 59.9
総収支比率 (A)/(B)	95.2	87.9	7.3	—
支払利息/営業収益 (D)/(C)	9.4	10.8	△ 1.4	—

別表 5 水道事業経営の安定度に関する指標

(単位：%)

項目	年度			備 考
	平成29年度	平成28年度	平成27年度	
総収支比率	95.2	87.9	93.2	$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$ 経営収支の均衡度を総収益対費用の関係で見る指標。高い数値の方が好ましい。この率が100%未満であれば、純損失を生じている。
類似団体全国 平均値	—	114.6	111.6	
経常収支比率	95.2	87.9	93.2	$\frac{\text{営業収益} + \text{営業外収益}}{\text{営業費用} + \text{営業外費用}} \times 100$ 特別損益を除いた経常的な収支の関係を見る指標。高い数値の方が好ましい。100%を超える場合は単年度黒字を、100%未満は単年度赤字を表す。
類似団体全国 平均値	—	114.6	114.9	
営業収支比率	97.3	88.8	94.6	$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事費収益}}{\text{営業費用} - \text{受託工事費}} \times 100$ 通常の営業活動に要する費用を、営業活動に必要なものとして徴収している給水収益等の営業収益で、どの程度賄っているかを示す指標。高い数値の方が好ましい。100%未満の場合は健全経営とはいえない。
類似団体全国 平均値	—	106.3	107.6	

別表 6

水道事業資産

(単位：千円、%)

項目		年度		対前年比	
		平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	金額(C) (A-B)	比率(C/B*100)
固定資産	土地	363,602	363,602	0	0.0
	建物	222,758	230,035	△ 7,277	△ 3.2
	構築物	3,948,141	3,959,037	△ 10,896	△ 0.3
	機械及び装置	1,599,410	1,743,330	△ 143,920	△ 8.3
	車両運搬具	4,461	5,862	△ 1,401	△ 23.9
	工具器具及び備品	15,399	17,714	△ 2,315	△ 13.1
	建設仮勘定	90,586	79,986	10,600	13.3
	小計	6,244,357	6,399,566	△ 155,209	△ 2.4
流動資産	現金預金	1,091,343	1,070,348	20,995	2.0
	未収金	79,266	124,968	△ 45,702	△ 36.6
	貯蔵品	7,143	7,351	△ 208	△ 2.8
	前払金	71,860	28,603	43,257	151.2
	その他流動資産	0	0	0	—
	小計	1,249,612	1,231,270	18,342	1.5
合計		7,493,969	7,630,836	△ 136,867	△ 1.8

別表 7

水道事業負債

(単位：千円、%)

項目		年度		対前年比	
		平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	金額(C) (A-B)	比率(C/B*100)
固定負債	企業債	2,701,055	2,854,791	△ 153,736	△ 5.4
	引当金	25,444	25,444	0	0.0
	その他固定負債	0	0	0	—
	小計	2,726,499	2,880,235	△ 153,736	△ 5.3
流動負債	一時借入金	35,900	0	35,900	皆増
	企業債	156,636	152,389	4,247	2.8
	未払金	79,881	129,889	△ 50,008	△ 38.5
	前受金	35,900	0	35,900	皆増
	引当金	7,492	7,554	△ 62	△ 0.8
	その他流動負債	1,002	1,008	△ 6	△ 0.6
	小計	316,811	290,840	25,971	8.9
繰延収益	長期前受金	1,568,833	1,514,535	54,298	3.6
	収益化累計額	△ 729,801	△ 697,500	△ 32,301	4.6
	小計	839,032	817,035	21,997	2.7
合計 (ア)		3,882,342	3,988,110	△ 105,768	△ 2.7

別表 8 水道事業資本金

(単位：千円、%)

年度 項目		平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	対前年比	
				金額(C) (A-B)	比率(C/B*100)
自己資本金	自己資本金	2,797,802	2,794,902	2,900	0.1
借入資本金	企業債	—	—	—	—
合計 (イ)		2,797,802	2,794,902	2,900	0.1

別表 9 水道事業剰余金

(単位：千円、%)

年度 項目		平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	対前年比	
				金額(C) (A-B)	比率(C/B*100)
資本剰余金	再評価積立金	1,972	1,972	0	0.0
	加入金	17,883	17,883	0	0.0
	補助金	67,948	67,948	0	0.0
	受贈財産評価額	267,845	267,845	0	0.0
	寄附金	3,243	3,243	0	0.0
	工事負担金	35,637	35,637	0	0.0
	補償金	—	—	—	—
	小計	394,528	394,528	0	0.0
利益剰余金	減債積立金	3,600	3,600	0	0.0
	建設改良積立金	127,328	127,328	0	0.0
	当年度未処分利益剰余金	288,369	322,368	△ 33,999	△ 10.5
	(うち当年度純利益)	(△ 33,999)	(△ 84,887)	(50,888)	(59.9)
	小計	419,297	453,296	△ 33,999	△ 7.5
合計 (ウ)		813,825	847,824	△ 33,999	△ 4.0

資本合計 (イ)+(ウ)	3,611,627	3,642,726	△ 31,099	△ 0.9
負債資本合計 (ア)+(イ)+(ウ)	7,493,969	7,630,836	△ 136,867	△ 1.8

別表 10 水道事業未収金及び不納欠損額（税込）

平成30年3月31日現在

（単位：円、件）

	未 収 金				不 納 欠 損			
	平成29年度		平成28年度		平成29年度		平成28年度	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
平成29年度	14,689	60,915,582			8	15,022		
平成28年度	699	2,831,091	14,249	53,326,936	2	7,259	0	
平成27年度	647	2,397,104	751	2,853,692	15	79,569	3	4,042
平成26年度	707	2,440,164	766	2,664,425	14	83,700	18	42,968
平成25年度	680	2,216,366	718	2,314,078	16	23,420	37	90,040
平成24年度	1,068	3,435,706	1,181	3,767,374	32	52,061	32	73,660
平成23年度	962	3,197,237	1,076	3,494,952	33	53,270	67	201,370
平成22年度	1,213	4,183,945	1,341	4,771,373	40	286,440	65	166,950
平成21年度	1,145	4,028,673	1,236	4,555,807	33	343,640	61	154,620
平成20年度	800	2,682,332	879	3,066,925	30	196,730	59	146,210
平成19年度	554	1,988,136	616	2,191,542	18	33,260	79	207,350
平成18年度	536	1,722,866	588	1,902,506	29	110,340	46	89,660
平成17年度	370	1,406,302	406	1,477,692	17	48,870	20	32,260
平成16年度	291	1,170,490	304	1,224,010	10	40,000	24	51,370
平成15年度	415	2,076,491	457	2,219,426	12	89,720	46	117,415
平成14年度	342	1,649,865	374	1,983,655	30	325,795	26	66,135
平成13年度	294	919,603	320	1,072,719	16	103,550	20	107,460
平成12年度	200	690,554	207	721,835	0	0	28	54,250
平成11年度	192	735,403	207	783,251	1	11,540	44	124,940
平成10年度	158	661,395	166	739,565	7	71,405	20	48,320
平成9年度	125	548,530	148	703,265	12	141,105	24	69,380
平成8年度	117	510,024	125	535,260	3	18,120	40	159,400
平成7年度	61	283,244	68	307,360	0	0	41	129,510
平成6年度	54	143,950	54	143,950	0	0	24	81,160
平成5年度	53	123,612	55	129,090	0	0	9	37,350
合 計	26,372	102,958,665	26,292	96,950,688	378	2,134,816	833	2,255,820

平成30年5月31日現在

（単位：円、件）

	平成29年度		平成28年度		差引増減		備 考
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	
現年度 滞納水道料金	1,142	3,788,525	1,106	4,242,587	36	△ 454,062	
過年度 滞納水道料金	11,683	42,043,083	12,043	43,623,752	△ 360	△ 1,580,669	
合 計	12,825	45,831,608	13,149	47,866,339	△ 324	△ 2,034,731	

別表 1 1

病院事業の概要

項 目		単位	弥 栄 病 院			久 美 浜 病 院				
			平成29年度	平成28年度	対前年比 (H29-H28)	平成29年度	平成28年度	対前年比 (H29-H28)		
医 業	病床数	床	200	200	0	170	170	0		
		年間延	床	73,000	73,000	0	62,050	62,050	0	
	患 者 数	入 院	年間延	人	59,119	58,291	828	54,375	54,235	140
			1日平均	人	162.0	159.7	2.3	149.0	148.6	0.4
		外 来	年間延	人	98,101	100,516	△ 2,415	74,864	76,402	△ 1,538
			1日平均	人	403.7	413.6	△ 9.9	306.8	314.4	△ 7.6
	病床利用率		%	81.0	79.9	1.1	87.6	87.4	0.2	
	外来開院日		日	243	243	0	244	243	1	
	医業費用(税抜)		千円	4,010,678	3,679,725	330,953	2,546,015	2,414,236	131,779	
	医業収益(税抜)		千円	3,526,631	3,291,392	235,239	2,080,926	2,055,491	25,435	
入 院 外 来 収 益 (税 抜)	入 院	総 額	千円	1,946,224	1,712,369	233,855	1,398,508	1,348,493	50,015	
		1人1日 平 均	円	32,920	29,376	3,544	25,720	24,864	856	
	外 来	総 額	千円	1,413,440	1,423,401	△ 9,961	595,842	619,514	△ 23,672	
		1人1日 平 均	円	14,408	14,161	247	7,959	8,109	△ 150	
訪 問 看 護 事 業	訪問実人数		人	2,619	2,321	298	1,027	873	154	
	訪問延人数		人	10,524	9,620	904	4,874	4,391	483	
	1日平均 訪問患者数		人	43.1	39.6	3.5	20.0	18.1	1.9	
通 所 リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン 事 業	通所実人数		人	/	/	/	631	630	1	
	通所延人数		人	/	/	/	4,107	4,158	△ 51	
	1日平均 通所患者数		人	/	/	/	16.8	17.1	△ 0.3	
職 員 数 (年 度 末 現 在)	医 師		人	11	10	1	17	15	2	
	看 護 師		人	128	119	9	96	93	3	
	そ の 他		人	64	59	5	34	32	2	
	計		人	203	188	15	147	140	7	

※ 職員数の看護師には准看護師及び助産師を含む。

別表 12 入院患者・外来患者の状況

(単位：人、%)

区 分		年 度	平成29年度		平成28年度		対前年比 (H29/H28)	
			延患者数 (A)	1日平均 患者数	延患者数 (B)	1日平均 患者数	増減 (C) = (A-B)	比率 (C)/(B) ×100
入 院	一般病床(260床) 合計		79,328	217.3	78,058	213.8	1,270	1.6
		弥栄病院 (150床※)	44,271	121.3	43,584	119.4	687	1.6
		久美浜病院 (110床)	35,057	96.0	34,474	94.4	583	1.7
	療養病床(110床) 合計		34,166	93.6	34,468	94.4	△ 302	△ 0.9
		弥栄病院 (50床※)	14,848	40.7	14,707	40.3	141	1.0
		久美浜病院 (60床)	19,318	52.9	19,761	54.1	△ 443	△ 2.2
外 来	合計		172,965	710.5	176,918	728.0	△ 3,953	△ 2.2
		弥栄病院(開院日：243日)	98,101	403.7	100,516	413.6	△ 2,415	△ 2.4
		久美浜病院(開院日：244日)	74,864	306.8	76,402	314.4	△ 1,538	△ 2.0

※平成29年度は、11月24日まで一般病床152床、療養病床48床

別表 13 訪問看護の状況

(単位：人)

区 分		年 度	平成29年度			平成28年度			対前年比	
			訪問 実人数 (A)	訪問 延人数 (B)	1日平均 訪問 患者数	訪問 実人数 (C)	訪問 延人数 (D)	1日平均 訪問 患者数	増減 (A)-(C)	増減 (B)-(D)
合計			3,646	15,398	63.1	3,194	14,011	57.7	452	1,387
弥栄病院			2,619	10,524	43.1	2,321	9,620	39.6	298	904
久美浜病院			1,027	4,874	20.0	873	4,391	18.1	154	483

別表 14 通所リハビリテーションの状況

(単位：人、%)

区 分		年 度	平成29年度			平成28年度			対前年比	
			通所 実人数 (A)	通所 延人数 (B)	1日平均 通所 患者数	通所 実人数 (C)	通所 延人数 (D)	1日平均 通所 患者数	増減 (A)-(C)	増減 (B)-(D)
合計			631	4,107	16.8	630	4,158	17.1	1	△ 51
弥栄病院										
久美浜病院			631	4,107	16.8	630	4,158	17.1	1	△ 51

別表 15

診療科目別入院患者の状況(一般病床)

診療科	年 度	平成29年度			平成28年度			対前年比 (H29-H28)	
		延患者数 人	1日平均 患者数 人	構成比率 %	延患者数 人	1日平均 患者数 人	構成比率 %	延患者数 人	1日平均 患者数 人
弥栄病院									
150 床 ※	内 科	25,025	68.6	56.5	23,599	64.7	54.1	1,426	3.9
	外 科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0
	整形外科	10,616	29.1	24.0	11,247	30.8	25.8	△ 631	△ 1.7
	産婦人科	5,351	14.7	12.1	6,320	17.3	14.5	△ 969	△ 2.6
	小児科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0
	耳鼻咽喉科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0
	眼 科	1,475	4.0	3.3	1,636	4.5	3.8	△ 161	△ 0.5
	泌尿器科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0
	人工透析	1,804	4.9	4.1	782	2.1	1.8	1,022	2.8
	リハビリテーション科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0
	皮膚科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0
	総合診療科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0
	精神科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0
	小 計	44,271	121.3	100.0	43,584	119.4	100.0	687	1.9
久美浜病院									
110 床	内 科	20,761	56.9	59.2	22,316	61.1	64.7	△ 1,555	△ 4.2
	外 科	3,687	10.1	10.5	875	2.4	2.5	2,812	7.7
	整形外科	2,480	6.8	7.1	3,220	8.8	9.3	△ 740	△ 2.0
	小児科	2,300	6.3	6.5	2,756	7.5	8.0	△ 456	△ 1.2
	皮膚科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0
	眼 科	265	0.7	0.8	193	0.5	0.6	72	0.2
	耳鼻咽喉科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0
	泌尿器科	1,128	3.1	3.2	1,333	3.7	3.9	△ 205	△ 0.6
	歯科・歯科 口腔外科	4,436	12.1	12.7	3,781	10.4	11.0	655	1.7
	心療内科・ 精神科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0
	小 計	35,057	96.0	100.0	34,474	94.4	100.0	583	1.6
合 計	79,328	217.3		78,058	213.8		1,270	3.5	

※平成29年度は、11月24日まで一般病床152床

別表 16

診療科目別入院患者の状況（療養病床）

診療科	年度	平成29年度			平成28年度			対前年比 (H29-H28)	
		延患者数 人	1日平均 患者数 人	構成比率 %	延患者数 人	1日平均 患者数 人	構成比率 %	延患者数 人	1日平均 患者数 人
弥栄病院									
50床 ※	内科	14,848	40.7	100.0	14,707	40.3	100.0	141	0.4
	外科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0
	整形外科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0
	産婦人科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0
	小児科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0
	耳鼻咽喉科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0
	眼科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0
	泌尿器科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0
	人工透析	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0
	リハビリテーション科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0
	皮膚科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0
	総合診療科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0
	精神科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0
	小計	14,848	40.7	100.0	14,707	40.3	100.0	141	0.4
久美浜病院									
60床	内科	15,886	43.5	82.2	16,819	46.1	85.1	△ 933	△ 2.6
	外科	840	2.3	4.4	0	0.0	0.0	840	2.3
	整形外科	566	1.5	2.9	0	0.0	0.0	566	1.5
	小児科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0
	皮膚科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0
	眼科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0
	耳鼻咽喉科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0
	泌尿器科	2,026	5.6	10.5	2,942	8.0	14.9	△ 916	△ 2.4
	歯科・歯科 口腔外科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0
	心療内科・ 精神科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0
	小計	19,318	52.9	100.0	19,761	54.1	100.0	△ 443	△ 1.2
合計	34,166	93.6		34,468	94.4		△ 302	△ 0.8	

※平成29年度は、11月24日まで療養病床48床

別表 17

診療科目別外来患者の状況

年 度 診療科		平成29年度			平成28年度			対前年比 (H29-H28)	
		延患者数 人	1日平均 患者数 人	構成比率 %	延患者数 人	1日平均 患者数 人	構成比率 %	延患者数 人	1日平均 患者数 人
弥 栄 病 院	内 科	26,234	108.0	26.7	25,748	106.0	25.6	486	2.0
	外 科	1,285	5.3	1.3	2,368	9.7	2.3	△ 1,083	△ 4.4
	整形外科	21,089	86.8	21.5	21,808	89.8	21.7	△ 719	△ 3.0
	産婦人科	11,106	45.7	11.3	12,223	50.3	12.2	△ 1,117	△ 4.6
	小児科	3,247	13.4	3.3	2,782	11.5	2.8	465	1.9
	耳鼻咽喉科	1,487	6.1	1.5	1,414	5.8	1.4	73	0.3
	眼 科	16,882	69.5	17.2	17,350	71.4	17.3	△ 468	△ 1.9
	泌尿器科	1,418	5.8	1.5	1,315	5.4	1.3	103	0.4
	人工透析	8,153	33.5	8.3	8,928	36.7	8.9	△ 775	△ 3.2
	リハビリテーション科	611	2.5	0.6	594	2.4	0.6	17	0.1
	皮膚科	1,943	8.0	2.0	2,034	8.4	2.0	△ 91	△ 0.4
	総合診療科	2,740	11.3	2.8	2,293	9.4	2.3	447	1.9
	精神科	1,906	7.8	2.0	1,659	6.8	1.6	247	1.0
小 計	98,101	403.7	100.0	100,516	413.6	100.0	△ 2,415	△ 9.9	
久 美 浜 病 院	内 科	30,385	124.5	40.6	30,817	126.8	40.3	△ 432	△ 2.3
	外 科	4,352	17.8	5.8	3,517	14.5	4.6	835	3.3
	整形外科	6,384	26.2	8.5	6,434	26.5	8.4	△ 50	△ 0.3
	小児科	9,116	37.4	12.2	11,005	45.3	14.4	△ 1,889	△ 7.9
	皮膚科	1,253	5.1	1.7	1,737	7.1	2.4	△ 484	△ 2.0
	眼 科	3,420	14.0	4.6	3,159	13.0	4.1	261	1.0
	耳鼻咽喉科	1,191	4.9	1.6	1,220	5.0	1.6	△ 29	△ 0.1
	泌尿器科	3,057	12.5	4.1	2,839	11.7	3.7	218	0.8
	歯科・歯科 口腔外科	15,447	63.3	20.6	15,437	63.5	20.2	10	△ 0.2
	心療内科・ 精 神 科	259	1.1	0.3	237	1.0	0.3	22	0.1
	小 計	74,864	306.8	100.0	76,402	314.4	100.0	△ 1,538	△ 7.6
合 計	172,965	710.5		176,918	728.0		△ 3,953	△ 17.5	

別表18 病床利用率

(単位：%)

区分	算出方法	年度		平成29年度	平成28年度	平成27年度	対前年比 (H29-H28)
		病院					
一般病床	$\frac{\text{年延入院患者数}}{\text{年延病床数}} \times 100$	合計		83.2	81.6	82.6	1.6
		弥栄病院		80.2	78.6	78.3	1.6
		久美浜病院		87.3	85.9	88.5	1.4
療養病床	$\frac{\text{年延入院患者数}}{\text{年延病床数}} \times 100$	合計		86.1	87.4	93.1	△ 1.3
		弥栄病院		83.5	83.9	91.4	△ 0.4
		久美浜病院		88.2	90.2	94.5	△ 2.0

別表19 患者1人1日当たり診療収入

(単位：円)

区分	算出方法	年度		平成29年度	平成28年度	平成27年度	対前年比 (H29-H28)
		病院					
入院診療収入 (一般病床)	$\frac{\text{入院収益}}{\text{年延入院患者数}}$	合計		34,651	31,806	32,533	2,845
		弥栄病院		37,924	33,635	34,183	4,289
		久美浜病院		30,518	29,494	30,515	1,024
入院診療収入 (療養病床)	$\frac{\text{入院収益}}{\text{年延入院患者数}}$	合計		17,442	16,774	15,731	668
		弥栄病院		18,000	16,756	16,878	1,244
		久美浜病院		17,013	16,787	14,843	226
外来診療収入	$\frac{\text{外来収益}}{\text{年延外来患者数}}$	合計		11,617	11,547	11,673	70
		弥栄病院		14,408	14,161	14,994	247
		久美浜病院		7,959	8,109	7,702	△ 150
訪問看護収入	$\frac{\text{訪問看護事業収益}}{\text{年延訪問看護患者数}}$	合計		9,192	9,264	9,330	△ 72
		弥栄病院		9,209	9,482	9,697	△ 273
		久美浜病院		9,156	8,787	8,711	369
通所リハビリ収入	$\frac{\text{通所リハビリ事業収益}}{\text{年延通所患者数}}$	合計		10,198	9,916	10,529	282
		弥栄病院					
		久美浜病院		10,198	9,916	10,529	282

別表20 病院事業収支比率

(単位：%)

区分	算出方法	年度		平成29年度	平成28年度	平成27年度	対前年比 (H29-H28)
		病院					
経常収支比率	$\frac{\text{医業収益+医業外収益+訪問看護事業収益+通所リハビリ事業収益}}{\text{医業費用+医業外費用+訪問看護事業費用+通所リハビリ事業費用}} \times 100$	合計		96.6	99.7	102.0	△ 3.1
		弥栄病院		97.5	99.9	103.4	△ 2.4
		久美浜病院		95.0	99.6	100.0	△ 4.6
医業収益対 医業費用比率	$\frac{\text{医業収益+訪問看護事業収益+通所リハビリ事業収益}}{\text{医業費用+訪問看護事業費用+通所リハビリ事業費用}} \times 100$	合計		86.2	88.5	91.0	△ 2.3
		弥栄病院		88.5	90.2	93.9	△ 1.7
		久美浜病院		82.7	85.9	86.9	△ 3.2

別表 21

病院事業収益の収支（税込）

（単位：千円）

区 分		平成29年度			平成28年度		
		計	弥栄病院	久美浜病院	計	弥栄病院	久美浜病院
収益的 収入	医 業 収 益	5,627,135	3,538,162	2,088,973	5,365,854	3,301,614	2,064,240
	医 業 外 収 益	958,321	534,686	423,635	948,695	504,932	443,763
	訪問看護事業収益	141,544	96,917	44,627	129,804	91,219	38,585
	通所リハビリテー ション事業収益	41,882		41,882	41,232		41,232
	特 別 利 益	59,230	17,257	41,973	54,800	15,545	39,255
	合 計	6,828,112	4,187,022	2,641,090	6,540,385	3,913,310	2,627,075
収益的 支出	医 業 費 用	6,738,250	4,136,284	2,601,966	6,260,216	3,791,589	2,468,627
	医 業 外 費 用	93,969	39,322	54,647	94,924	36,380	58,544
	訪問看護事業費用	130,146	85,429	44,717	111,464	70,755	40,709
	通所リハビリテー ション事業費用	31,918		31,918	30,538		30,538
	予 備 費	0	0	0	0	0	0
	合 計	6,994,283	4,261,035	2,733,248	6,497,142	3,898,724	2,598,418

別表 22

病院事業資本の収支（税込）

（単位：千円）

区 分		年 度	平成29年度			平成28年度			
			計	弥栄病院	久美浜病院	計	弥栄病院	久美浜病院	
資 本 的 収 入	企 業 債		2,993,700	2,886,500	107,200	922,600	844,300	78,300	
	他 会 計 負 担 金		273,578	123,501	150,077	268,130	129,195	138,935	
	補 助 金		89,421	44,200	45,221	23,400	2,700	20,700	
	投 資 償 還 収 入		0	0	0	0	0	0	
	寄 附 金		0	0	0	0	0	0	
	長 期 貸 付 金 返 還 金		1,800	900	900	0	0	0	
	小 計		3,358,499	3,055,101	303,398	1,214,130	976,195	237,935	
	補 填 財 源	消費税及び地方 消費税資本の 収支調整額		0	0	0	0	0	0
		繰越工事資金		0	0	0	0	0	0
		損 益 勘 定 金 留 保 資 金		198,724	102,541	96,183	197,001	104,509	92,492
	利 益 剩 余 金		0	0	0	0	0	0	
	小 計		198,724	102,541	96,183	197,001	104,509	92,492	
	合 計		3,557,223	3,157,642	399,581	1,411,131	1,080,704	330,427	
資 本 的 支 出	建 設 改 良 費		3,094,781	2,940,025	154,756	952,684	850,344	102,340	
	企 業 債 償 還 金		448,192	210,567	237,625	444,047	223,160	220,887	
	長 期 貸 付 金		14,250	7,050	7,200	14,400	7,200	7,200	
	合 計		3,557,223	3,157,642	399,581	1,411,131	1,080,704	330,427	

別表 23

病院事業損益計算書（税抜）

（単位：千円）

区 分	年 度	平成29年度			平成28年度			対前年比(H29-H28)			対前年度比 計 (%) H29/H28 *100-100
		計	弥栄病院	久美浜病院	計	弥栄病院	久美浜病院	計	弥栄病院	久美浜病院	
病院事業収益	(A)	6,805,325	4,173,135	2,632,190	6,519,166	3,901,478	2,617,688	286,159	271,657	14,502	4.4
医業収益		5,607,557	3,526,631	2,080,926	5,346,883	3,291,392	2,055,491	260,674	235,239	25,435	4.9
入院収益		3,344,731	1,946,224	1,398,507	3,060,862	1,712,369	1,348,493	283,869	233,855	50,014	9.3
外来収益		2,009,282	1,413,440	595,842	2,042,915	1,423,401	619,514	△ 33,633	△ 9,961	△ 23,672	△ 1.6
その他の医業収益		253,544	166,967	86,577	243,106	155,622	87,484	10,438	11,345	△ 907	4.3
医業外収益		955,113	532,331	422,782	946,447	503,322	443,125	8,666	29,009	△ 20,343	0.9
受取利息配当金		9	7	2	10	8	2	△ 1	△ 1	0	△ 10.0
他会計補助金		0	0	0	0	0	0	0	0	0	—
補助金		31,365	15,811	15,554	31,078	15,668	15,410	287	143	144	0.9
負担金交付金		672,535	383,791	288,744	666,804	342,290	324,514	5,731	41,501	△ 35,770	0.9
負担金補助金		0	0	0	0	0	0	0	0	0	—
患者外給食収益		1,874	1,604	270	1,816	1,713	103	58	△ 109	167	3.2
長期前受金戻入		209,339	107,590	101,749	195,127	102,708	92,419	14,212	4,882	9,330	7.3
その他医業外収益		39,991	23,528	16,463	51,612	40,935	10,677	△ 11,621	△ 17,407	5,786	△ 22.5
訪問看護事業収益		141,544	96,917	44,627	129,804	91,219	38,585	11,740	5,698	6,042	9.0
訪問看護療養費収益		131,092	90,072	41,020	120,494	85,244	35,250	10,598	4,828	5,770	8.8
利用料収益		10,452	6,845	3,607	9,310	5,975	3,335	1,142	870	272	12.3
通所リハビリテーション事業収益		41,882	/	41,882	41,232	/	41,232	650	/	650	1.6
通所リハビリテーション療養費収益		34,699	/	34,699	34,027	/	34,027	672	/	672	2.0
利用料収益		7,183	/	7,183	7,204	/	7,204	△ 21	/	△ 21	△ 0.3
その他事業収益		0	/	0	1	/	1	△ 1	/	△ 1	皆減
特別利益		59,229	17,256	41,973	54,800	15,545	39,255	4,429	1,711	2,718	8.1
過年度損益修正益		0	0	0	0	0	0	0	0	0	—
長期前受金戻入		51,502	11,980	39,522	48,451	10,988	37,463	3,051	992	2,059	6.3
その他特別利益		7,727	5,276	2,451	6,349	4,557	1,792	1,378	719	659	21.7

(単位：千円)

区 分	年 度	平成29年度			平成28年度			対前年比(H29-H28)			対前年度比 計 (%) H29/H28 *100-100
		計	弥栄病院	久美浜病院	計	弥栄病院	久美浜病院	計	弥栄病院	久美浜病院	
病院事業費用	(B)	6,986,887	4,260,812	2,726,075	6,480,763	3,890,695	2,590,068	506,124	370,117	136,007	7.8
医業費用		6,556,693	4,010,678	2,546,015	6,093,961	3,679,725	2,414,236	462,732	330,953	131,779	7.6
給与費		3,781,314	2,143,107	1,638,207	3,576,109	2,034,122	1,541,987	205,205	108,985	96,220	5.7
材料費		1,413,154	1,133,006	280,148	1,265,534	993,788	271,746	147,620	139,218	8,402	11.7
経 費		927,351	496,733	430,618	834,368	422,936	411,432	92,983	73,797	19,186	11.1
減価償却費		390,772	214,188	176,584	378,560	205,275	173,285	12,212	8,913	3,299	3.2
資産減耗費		15,076	9,941	5,135	13,394	12,351	1,043	1,682	△ 2,410	4,092	12.6
研究研修費		29,026	13,703	15,323	25,996	11,253	14,743	3,030	2,450	580	11.7
医業外費用		268,850	164,985	103,865	245,427	140,474	104,953	23,423	24,511	△ 1,088	9.5
支払利息及び企業債取 諸費		63,613	23,527	40,086	62,822	18,152	44,670	791	5,375	△ 4,584	1.3
長期前払消費税償却		21,225	13,517	7,708	17,306	11,006	6,300	3,919	2,511	1,408	22.6
患者外給食材料費		1,621	1,604	17	1,495	1,495	0	126	109	17	8.4
雑損失		182,391	126,337	56,054	163,804	109,821	53,983	18,587	16,516	2,071	11.3
訪問看護事業費用		129,682	85,149	44,533	111,068	70,496	40,572	18,614	14,653	3,961	16.8
給与費		124,631	82,179	42,452	106,702	67,765	38,937	17,929	14,414	3,515	16.8
材料費		166	41	125	186	27	159	△ 20	14	△ 34	△ 10.8
経 費		4,596	2,767	1,829	3,857	2,468	1,389	739	299	440	19.2
研究研修費		289	162	127	323	236	87	△ 34	△ 74	40	△ 10.5
通所リハビリテーション事 業費用		31,662		31,662	30,307		30,307	1,355		1,355	4.5
給与費		28,252		28,252	27,028		27,028	1,224		1,224	4.5
材料費		1,405		1,405	1,419		1,419	△ 14		△ 14	△ 1.0
経 費		1,940		1,940	1,813		1,813	127		127	7.0
研究研修費		65		65	47		47	18		18	38.3
特別損失		0	0	0	0	0	0	0	0	0	—
過年度損益修正損		0	0	0	0	0	0	0	0	0	—
その他特別損失		0	0	0	0	0	0	0	0	0	—
当年度純損益	(A)-(B)	△ 181,562	△ 87,677	△ 93,885	38,403	10,783	27,620	△ 219,965	△ 98,460	△ 121,505	△ 572.8
当年度未処理欠損金		2,355,918	701,559	1,654,359	2,174,356	613,882	1,560,474	181,562	87,677	93,885	8.4
総収益対総費用比率 (A)/(B)		97.4	97.9	96.6	100.6	100.3	101.1	△ 3.2	△ 2.4	△ 4.5	

(注) 制度改正に伴い、平成26年度以降の当年度未処理欠損金は、(前年度繰越欠損金+当年度純損益-その他未処分利益剰余金変動額)により計算

別表 24

病院事業資産

(単位：千円)

区分	年度	平成29年度末 償却未済高			平成28年度末 償却未済高		
		計	弥栄病院	久美浜病院	計	弥栄病院	久美浜病院
固定資産		8,099,387	5,992,137	2,107,250	5,383,226	3,246,690	2,136,536
有形固定資産		7,705,952	5,682,690	2,023,262	5,201,840	3,140,290	2,061,550
土地		511,889	101,999	409,890	511,889	101,999	409,890
建物		2,552,903	1,394,432	1,158,471	2,692,670	1,469,914	1,222,756
構築物		49,924	11,725	38,199	53,754	12,478	41,276
器械及び備品		1,361,424	949,515	411,909	1,104,838	723,249	381,589
車両		10,802	6,009	4,793	13,266	7,227	6,039
リース資産		47,856	47,856	0	393	393	0
建設仮勘定		3,171,154	3,171,154	0	825,030	825,030	0
無形固定資産		3,493	1,811	1,682	4,136	2,315	1,821
電話加入権		523	523	0	523	523	0
ソフトウェア		1,288	1,288	0	1,792	1,792	0
その他無形固定資産		1,682	0	1,682	1,821	0	1,821
投資		389,942	307,636	82,306	177,250	104,085	73,165
長期貸付金		37,050	18,525	18,525	24,600	12,375	12,225
長期前払消費税		352,892	289,111	63,781	152,650	91,710	60,940
流動資産		1,475,939	791,002	684,937	1,286,605	733,797	552,808
現金預金		409,565	122,199	287,366	320,656	135,798	184,858
未収金		1,042,492	653,194	389,298	935,917	577,573	358,344
貯蔵品		23,768	15,495	8,273	30,032	20,426	9,606
その他流動資産		114	114	0	0	0	0
合計		9,575,326	6,783,139	2,792,187	6,669,831	3,980,487	2,689,344

別表 25

病院事業負債

(単位：千円)

区分	年度	平成29年度末 現在高			平成28年度末 現在高		
		計	弥栄病院	久美浜病院	計	弥栄病院	久美浜病院
固定負債		6,303,222	4,660,311	1,642,911	3,691,513	1,927,492	1,764,021
企業債		6,266,017	4,623,106	1,642,911	3,691,513	1,927,492	1,764,021
リース債務		37,205	37,205	0	0	0	0
流動負債		1,779,134	760,375	1,018,759	1,393,186	643,315	749,871
一時借入金		740,000	180,000	560,000	400,000	100,000	300,000
企業債		452,497	206,786	245,711	448,192	210,567	237,625
リース債務		10,165	10,165	0	0	0	0
未払金		353,256	235,887	117,369	342,073	214,739	127,334
引当金		213,268	118,315	94,953	192,373	108,514	83,859
その他流動負債		9,948	9,222	726	10,548	9,495	1,053
繰延収益		1,035,699	533,048	502,651	960,699	499,798	460,901
長期前受金		4,018,461	1,960,977	2,057,484	3,751,660	1,825,782	1,925,878
長期前受金収益化累計額		△ 2,982,762	△ 1,427,929	△ 1,554,833	△ 2,790,961	△ 1,325,984	△ 1,464,977
負債合計 (ア)		9,118,055	5,953,734	3,164,321	6,045,398	3,070,605	2,974,793

別表 26

病院事業資本金

(単位：千円)

年度 区分	平成 29 年度 決算額			平成 28 年度 決算額		
	計	弥栄病院	久美浜病院	計	弥栄病院	久美浜病院
固有資本金	28,065	15,532	12,533	28,065	15,532	12,533
出資金	71,267	15,000	56,267	71,267	15,000	56,267
組入資本金	397,421	397,421	0	397,421	397,421	0
資本金合計 (イ)	496,753	427,953	68,800	496,753	427,953	68,800

別表 27

病院事業剰余金

(単位：千円)

年度 区分	平成 29 年度 決算額			平成 28 年度 決算額		
	計	弥栄病院	久美浜病院	計	弥栄病院	久美浜病院
資本剰余金	2,316,436	1,103,012	1,213,424	2,302,036	1,095,811	1,206,225
受贈財産評価額	51,061	8,440	42,621	51,061	8,440	42,621
寄附金	8,075	6,075	2,000	8,075	6,075	2,000
他会計負担金	1,816,541	681,646	1,134,895	1,816,541	681,646	1,134,895
補助金	393,359	383,151	10,208	393,359	383,150	10,209
その他資本剰余金	47,400	23,700	23,700	33,000	16,500	16,500
利益剰余金 (a+b+c-d)	△ 2,355,918	△ 701,560	△ 1,654,358	△ 2,174,356	△ 613,882	△ 1,560,474
減債積立金 a	0	0	0	0	0	0
利益積立金 b	0	0	0	0	0	0
建設改良積立金 c	0	0	0	0	0	0
当年度未処理欠損金 d	2,355,918	701,560	1,654,358	2,174,356	613,882	1,560,474
(うち当年度純損益)	(△ 181,562)	(△ 87,677)	(△ 93,885)	(38,403)	(10,783)	(27,620)
剰余金合計 (ウ)	△ 39,482	401,452	△ 440,934	127,680	481,929	△ 354,249

資本合計 (イ)+(ウ)	457,271	829,405	△ 372,134	624,433	909,882	△ 285,449
負債資本合計 (ア)+(イ)+(ウ)	9,575,326	6,783,139	2,792,187	6,669,831	3,980,487	2,689,344